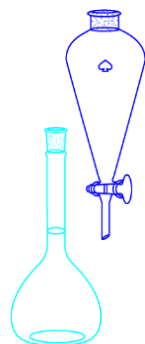




やってみよう! 化学の不思議

おもしろ化学実験



野に咲く花の色彩と香り、夏の夜空にきらめく花火、甘い香りの果実など、私たちのまわりは自然の豊かな色彩と香りに飾られています。公開講座「おもしろ化学実験」は、そんな「色」や「香り」をテーマに化学実験を中学生の皆さんに実際に体験してもらい、化学の不思議に興味をもってもらおうと企画しました。大学の実験室で「化学の不思議」を体験してみませんか！

日時：平成27年8月22日(土)、8月23日(日) 13:30～16:30

場所：大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス B3棟 化学学生実験室

・南海高野線「白鷺」駅下車徒歩15分、地下鉄御堂筋線「なかもず」駅下車徒歩20分

※ 駐車場はありませんので、電車等をご利用下さい。

講師：佐藤 正明・塚本 民雄・上田 龍雄・松原 浩

(大阪府立大学 高等教育推進機構)

対象：中学生

定員：24名 各テーマ1日8名 (申込多数の場合は抽選)

受講料：500円 (両日参加の場合も受講料は500円)



◎実験内容 (下記のうち、1日につき1テーマを選択)

- 1) 植物に含まれる色素の色と酸性度
- 2) 炎色反応
- 3) 果実の香りの石ケンを作ろう

※希望者多数の場合は、変更をお願いすることがあります。

[詳細は裏面 →](#)

申込方法 「往復はがき」または「Eメール」で、①氏名(ふりがな)、②郵便番号・住所、③電話番号、④参加希望日と希望テーマ、⑥このチラシの入手先、をご記入の上、8月3日(月)必着でお申込み下さい。(※携帯メール不可)

申込先 〒599-8531 堺市中区学園町1-1

大阪府立大学 地域連携研究機構 地域連携室「化学実験」係

e-mail: kagaku27@ao.osakafu-u.ac.jp (半角英数)

問合せ先：TEL: 072-254-9942 / E-mail: 上記アドレスと同じ

<実験内容>

1) 植物に含まれる色素の色と酸性度

身近な植物に含まれる色素が酸やアルカリによってどのような色の変化が見られるか実験し、酸性度による構造の変化と色について学習する。また、その色の変化を使って、いろいろな水溶液の酸性度を調べる。



2) 炎色反応

金属塩の水溶液を白金線につけ、ブンゼンバーナーの炎に入れると、その金属に特有の炎色が見られる。炎色反応による金属と色の波長の関係とその原理について学習する。

3) 果実の香りの石ケンを作ろう

家庭にある食用植物油にオレンジやレモンの皮に含まれる香料を加え、水酸化ナトリウム水溶液で植物油を加水分解して、オレンジやレモンの香りのする石ケンを作って、石ケンの性質を学習する。

